

(臨床研究に関する公開情報)

長崎医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合やお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 九州地域における肝癌発生状況の実態調査

[研究責任者] 肝臓内科 医師 本吉 康英

[研究の背景]

肝炎ウイルスの汚染地帯の一地域である本邦は、世界的にも肝癌発生の多発地域です。肝癌の発生状況については日本肝癌研究会や国立がん研究センターなどで全国集計が行われているものの、全国規模の調査であることから分析に時間を要し、その集計結果が公開されるまで数年を要しています。

九州肝癌研究会では、参加施設における肝癌発生状況の調査を 1996 年から毎年行っています。調査は前年にそれぞれの参加施設で肝癌と診断された症例の肝癌診断年・性別・診断時年齢・病因を後ろ向きに集計しています。2011 年と 2022 年にその集計結果を論文化するに至りました。

[研究の目的]

今後 5 年間、同様の方法で集計作業を継続し、最新の九州地域の肝癌発生状況の変化をいち早く把握し、日常の肝癌診療に役立てることを目指すとともに、その集計結果を九州肝癌研究会・日本消化器病学会・日本肝臓学会などで報告を行うこととしています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2023 年 1 月 1 日～西暦 2028 年 12 月 31 日の期間に、長崎医療センター肝臓内科において肝癌と診断された方

●研究期間：研究機関長の許可日 ～ 西暦 2029 年 10 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：該当なし

カルテ情報：肝癌診断年・性別・診断時年齢・病因（B 型肝炎ウイルス・C 型肝炎ウイルス・非ウイルス性）・血液検査データ（HBs 抗原、HCV 抗体）

●情報の管理

情報は、研究代表者機関である久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門にインターネットを介して提出され、集計、解析が行われます。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

●研究代表者（研究の全体の責任者）：

久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門 中野 聖士

●その他の共同研究機関：

大分医療センター・山下 勉（情報の収集）
大分大学・遠藤 美月（情報の収集）
鹿児島大学・馬渡 誠一（情報の収集）
九州医療センター・肝胆膵外科・播本 憲史（情報の収集）
九州医療センター・消化器内科・国府島 庸之（情報の収集）
九州がんセンター・杉本 理恵（情報の収集）
九州大学・外科・吉住 朋晴（情報の収集）
熊本大学・田中 靖人（情報の収集）
佐賀大学・大枝 敏（情報の収集）
産業医科大学・原田 大（情報の収集）
長崎大学・宮明 寿光（情報の収集）
長崎労災病院・後藤 貴史（情報の収集）
南風病院・迫 勝巳（情報の収集）
福岡赤十字病院・岩下 英之（情報の収集）
福岡大学・横山 圭二（情報の収集）
福岡徳洲会病院・金山 泰成（情報の収集）
宮崎大学・永田 賢治（情報の収集）
琉球大学・前城 達次（情報の収集）

[個人情報の取扱い]

研究に利用する個人情報は、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対照表を当院の研究責任者が作成し、診療情報との照合などの目的に使用します。対照表は、情報管理者が責任をもって適切に管理いたします。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

ご自身の試料や情報を研究に使わないでほしいと希望されている方も、下記の連絡先までご連絡ください。なお、研究への使用の拒否の意思を表明されても、国立病院機構長崎医療センターにおける診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益を被ることはありません。

[問い合わせ先]

国立病院機構長崎医療センター
肝臓内科 本吉 康英
電話番号：0957-52-3121（代表）